

みなさん、こんばんは。三ツ井さんのお母様のお加減もよろしいようで、本当によかったと思います。今日は常磐津文字兵衛様が卓話をやってくれます。いつもの卓話と違って心ドキドキ、胸はワクワクすると思いますので、お楽しみいただければと思います。

ノーベル賞が日本から二人も出まして、北里研究所の大村先生などはアフリカで人間の体に入り込んだ細菌を退治するワクチンをゴルフ場の土の中で発見し、世界的な貢献をされ、本当に立派な方だと思っております。

ただそのワクチンを開発したからといって細菌・黴菌がなくなるわけではなく、暑さ、寒さ、氷河期にも耐え、人間の知恵と努力の上をいくような微生物がまた出てきます。所謂、追いかけてこになっているのですが、細菌というのは全体として非常に強いのです。何故かというと、地殻変動や温度変化などの環境の変化に耐え、生き残ったものだけが更に強くなって生存しているのです。人間にとっては非常に迷惑な存在です。動物もそうだったのです。昔は恐竜が沢山いたのですが、支えきれなくなって淘汰されて行きました。鯨は海の中でしたから生き残ったのです。

私共企業も同様で、ここに集っていらっしゃるロータリアンの皆様はやっぱり勝ち残り組だと思えます。ここにいらっしゃる経営者 30 名の皆様を残すにあたっては何百社、何千社が潰れていったかわかりません。淘汰された企業の上に私達は立っているとんでも過言ではないのです。それだけ非常に厳しいのです。何気なく「おい、ヤーと言おうよ」などと言っても厳しい企業社会だと思えます。

そして我々ロータリークラブも時代の変化に対応してきたのです。この前、マダム路子さんは言われました。「10 年前、ロータリークラブには女性会員はほとんどいなかった」と。この頃少し多くなり、女性を受け入れるロータリーになってきたのですが、まだ半分くらいのクラブは「女性会員ゼロ」なのです。それから「一業種一社」というのは原則変わりませんが、「5社までは認める」ことになりました。

また併せて 10 年前は自分の住まいか企業の所在地が、例えば新宿であれば新宿区内にしなければこの御苑RCには入れなかったのですが、今は地域、地区にはあまりこだわらなくなってきました。

また「eクラブ」、所謂バーチャルクラブは認められなかったのです。我々のように面と面を合わせた例会を実行しなければロータリークラブではなかったのですが、10 年前より全国では 5,000 名以上いると思いますが、「eクラブ」所謂インターネットクラブの創立が認められました。要するに「しょっちゅう会わなくてもいいよ」と。入会金3万円、年会費6万円。こういうクラブが認められて既に 10 年を超えました。

このようにロータリーの歴史は、全ての周りの変化、社会構造というか文化の変化に伴って進化してきたのです。これから先、我々はどのような社会変化にも耐えられるようなロータリークラブにしてお互いを支え合って友情の花を咲かせ、共に花咲くクラブを作っていければいいなという思いです。今日は大変な例会でありますので、話は短めにしたいと思います。以上でございます。(終わり)